

©2013 サンライズ

HG
UNIVERSALCENTURY

機動戦士
ガンダムUC
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

MSA-003 NEMO (UNICORN DESERT COLOR Ver.)
E.F.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT



1/144 MSA-003「ネモ(ユニコーンデザートカラーVer.)」HG



BANDAI 2013 MADE IN JAPAN この商品は、「HGUC ネモ(ユニコーンデザートカラーVer.)」が1体のみ入っています。パッケージの画像と商品とは多少異なる場合があります。ご了承ください。

Scanned by Dalong.net

© 創通・サンライズ

MSA-003 NEMO (UNICORN DESERT COLOR Ver.) E.F.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : MSA-003
TOTAL HEIGHT : 18.5m
WEIGHT : 36.2t
GENERATOR OUTPUT : 1,620kw
MATERIAL : GUNDARIUM ALLOY
ARMAMENTS :
BEAM RIFLE
GM RIFLE
60mm VULCAN GUN
BEAM SABER
SHIELD

機動戦士
ガンダムユニコーン
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN



1/144 SCALE

HG
UNIVERSAL CENTURY

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info

バンダイホビーサイト ▶ www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信料等はお客様のご負担となります。

BANDAI 2013 MADE IN JAPAN

●画像の完成品は塗装してあります。

0175778





※画像はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り)を使用しています。



①、⑤の番号はマーキングシールの番号です。
※余ったマーキングシールはお好みでご自由にお貼りください。

DETAIL

ディテール



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●関節等：

ニュートラルグレー(90%)
+ブラック(10%)
+パープル(少量)

●本体等：

ホワイト(85%)
+セールカラー(10%)
+ココアブラウン(5%)
+ニュートラルグレー(少量)

●腹レッド部等：

モンザレッド(100%)
+ブラック(少量)

●胸部等：

ネービーブルー(50%)
+ブルー(40%)
+コバルトブルー(10%)

●頭部両サイド等：

ミディウムブルー(95%)
+ブラック(5%)
+イエロー(極少量)

●バーニア内側オレンジ部：

オレンジイエロー(95%)
+レッド(5%)
+ブラック(少量)

●頭部センサー等：

下地にシルバー(100%)
+クリアグリーン(70%)
+クリアブルー(30%)

●胸部ダクト等：

イエロー(95%)
+ホワイト(5%)
+オレンジイエロー(少量)

●ビーム・ライフルセンサー：

下地にシルバー(100%)
+クリアオレンジ(60%)
+クリアイエロー(40%)

MSA-003 NEMO [UNICORN DESERT COLOR Ver.]

宇宙世紀0087年に勃発した地球連邦軍の内乱を端とするグリプス戦役。その一端であるエゥーゴに向けAE(アナハイム・エレクトロニクス)社が開発を進めていたRMS-108《マラサイ》は当時の政治的判断により、あろうことか対するディターンズに引き渡されてしまう。その代替機として、AE社はエゥーゴと共同開発を行い、ジム系の発展型となる新たな量産機を生み出した。それがMSA-003《ネモ》である。既に配備されていたRMS-179《ジムII》も同様の発展系機体ではあったが、旧式機に近代化改装を施した設計の《ジムII》に対し、当時の最先端技術の粋を凝らせた最新機体である本機とは、基礎スペックに歴然の違いがあることなど容易に想像がつくものであった。実際のところエゥーゴ側のRMS-099《リック・ディアス》やMSN-00100《百式》の生産データを経

て新規に設計が行われた本機の基本フレームは、宇宙空間はもとより、重力下の熱帯地域や寒冷地というあらゆる環境下での活動を可能とする汎用性を獲得し、前述の《マラサイ》によって確立されたガンダリウム^{プラズマ}の量産化技術もまた、本機の装甲部材にさらなる高性能化とコストダウンを実現させる礎となったのである。AE社による複雑に入り組んだ政治的判断は、相対する両陣営の技術を《ネモ》へ取り入れる形となり、戦力の備蓄に乏しく、苦戦を強いられてきたエゥーゴを勝利へ導く一因になったことは明らかであった。グリプス戦役においてももっともバランスの取れた量産機という呼び声も高い《ネモ》は、戦役終結後にエゥーゴから地球連邦軍へと所属を変え、さらなる後継機が開発されてもなお、複数の機体色へ塗り替えられた上で継続運用される。宇宙世紀0096年では主に連邦地上軍の軍事施設に配備されており、トリントン基地に属する砂漠戦仕様の本機がジオン公国残党軍と交戦した。

バックパック

ジムIIと比較して明らかな性能向上が認められた本機のバックパック、そして脚部のスラスターは、一年戦争末期に開発されたジムのスナイパータイプにも同様のレイアウトが採用されており、きわめて優れた設計であることがわかる。

ビーム・サーベル

プラズマ状のビーム刃を発生させ、対象を溶断する白兵戦用兵器。リック・ディアスや百式などが採用したものと同等品であり、通常はリアアーマーのサーベルホルダーにマウントされている。

60mmバルカン砲

多くの連邦軍モビルスーツが装備する標準的な基本武装は、ジム系の発展型である本機のヘッドユニットにも採用されており、近接戦闘時に最大限の効果を発揮する。

脚部フレーム

あらゆる環境下において十分な機動性を発揮できる本機の脚部フレームは、当初から地球降下作戦の運用も想定されていたことから、特に柔軟性と耐落下・衝撃性に配慮した構造が図られている。

ビーム・ライフル

エネルギーを本体から供給する携行兵器。RGM-79 ジムのビーム・スプレーガン^{強化}の強化兵装であるこのライフルは他のジム系機体にも設定されているが、すべて形状こそ同じものの、それぞれ出力や継戦能力が異なる別仕様となっている。

ジム・ライフル

SPEC

型式番号：MSA-003

全高：18.5m 本体重量：36.2t

ジェネレーター出力：1,620kw

装甲材質：ガンダリウム合金

武装：ビーム・ライフル ジム・ライフル
60mmバルカン砲 ビーム・サーベル
シールド



シールド

本機に専用開発された防衛用兵器。取り回しに配慮し、スライドによる伸縮が可能。シールド裏側にはオプションラッチが装備されており、上部先端は打突攻撃用途にも対応している。



MSA-003 ネモ (ユニコーンデザートカラーVer.)

宇宙世紀0096年。地球連邦軍とネオ・ジオン残党軍「袖付き」による、「ラプラスの箱」を巡る戦いは激化の一途をたどる。その熱は、地球に潜伏していたジオンの残党達にまで波及し、戦場はさらなる広がりを見せていく。砂漠戦仕様様の機体色で彩られた「ネモ」を駆る新米パイロットは、シールドでコックピットを守り、付き出したビーム・ライフルで射撃を続けるという教則通りの攻撃姿勢を保ちつつ、淡々と思考を巡らせていた。——かつてこのトリントンには、ジオン公国残党軍による核搭載型の試作ガンダム強奪を目的とした襲撃事件があったというが、なぜこの時代に再びやってきたのだ？軍内部からも重要視されていない辺鄙な基地を、ただ積年の恨みを晴らすという理由だけで攻め入ったとするなら、機体のレーザーに映った眩いほどの数多の光点は、あまりにも彼らの深い憎しみを現している。士官学校で自分なりに学んだつもりだったが、戦争で敗北するという事は、こうまで根深いものなのか。突然の襲撃に先手こそ取られはしたものの、既に彼らの戦況は悪いと言え、今は友軍の増援も得たこちらが押しているのは明らかだった。だがそれでもなお、ジオン残党の機体は退く素振りを見せない。目の前でやり合うキャノンタイプの機体にしてもそうだ。向こうのパイロットは回避行動など二の次で、こちらへ矢報いれば良いという覚悟を孕んだ攻撃を続けている。もしかすれば、彼らの多くは最初から勝とうなどと考えていなかったのか？元よりここで果てるつもりで身を晒していたとすれば——新米の自分からすればまったく理解できない感覚だが、そう思わせるのが戦争なのかもしれない。今は先ず彼らを沈黙させた後で、ゆっくりと考えさせて貰うとしようか。



※画像はイメージです。

HGUC ※この商品には、HGUC ネモ(ユニコーンデザートカラーVer.)
シリーズラインナップ が1体のみ入っています。

ガンダムUCの面影を彩るMS達をHGUCで確認せよ!!



HGUC No.156
フルアーマー・ユニコーンガンダム
(ユニコーンモード)

HGUC No.153
ユニコーンガンダム2号機バンシィノルン
(ユニコーンモード)

HGUC No.116
シナンジュ

HGUC No.152
ジェスタ・キャノン

HGUC No.149
ローゼン・スール

HGUC No.142
リゼルC型(ディフェンサーbユニット/ゼネラル・レビル配備機)

HGUC No.130
ジェスタ

HGUC No.144
ベースジャパー(ユニコーンVer.)

HGUC No.115
デルタプラス

HGUC No.141
アंकシャ

HGUC No.131 ジムII

HGUC No.140
ネモ(ユニコーンVer.)

HGUC No.161
ゾゴック(ユニコーンVer.)

HGUC No.139
ジュアッグ(ユニコーンVer.)

HGUC No.147
ハイアラン・カスタム

Scanned by Dalong.net
 ※部品はきれいに切り取り、向きや左右などイラストを良く見て組み立ててください。

1

PC4
 PC6 ※穴が後ろになります。
 A16
 PC4 (後に組む)
 A18

〈横から見た図〉

※PC4が斜めにならないよう注意してはめ込んでください。

2

(シール) セ
 A19
 D3
 D2 (反対側に取り付ける)
 カ (シール)
 〈下から見た図〉

3

A11
 A12
 C110
 C112
 C212 (反対側に取り付ける)

4

PC9
 C111 (C211) x2 (2個作る)

5

3
 4

6

2

7

(シール) ㊦
 (シール) ㊧
 (シール) ウ
 B116
 B117

8

E1
 B119
 C128
 C127 (反対側に取り付ける)

9

PC13
 C119 (C219) x2 (2個作る)

10

x2 (2個作る)
 (シール) ㊨
 A219
 (B212) B112

12

x2 (2個作る)
 (B214) B114
 PC1
 11
 10
 (後に組む)
 〈横から見た図〉

13

x2 (2個作る)
 (C210) C110
 PC15
 (B209) B119
 B110 (B210)
 ※PCパーツを押さえながら取り付けます。

14

x2 (2個作る)
 (B208) B118
 B117 (B207)
 PC5
 (後に組む)
 〈下から見た図〉

11

x2 (2個作る)
 (B216) B116
 A220
 (シール) ㊩

15

12
 B115
 B116
 14
 〈下から見た図〉

16

B111
 MP-109
 (選んで取り付ける)
 (後に組む)
 B111
 MP-112
 MP-114
 MP-117

17

12
 B215
 B216
 14
 〈下から見た図〉

18

B211
 MP-110
 (選んで取り付ける)
 (後に組む)
 MP-113
 B211
 MP-115
 MP-118

Scanned by Dalong.net

19

20

x2
こっく
2個作る

21

x2
こっく
2個作る

22

x2
こっく
2個作る

23

x2
こっく
2個作る

24

x2
こっく
2個作る

25

x2
こっく
2個作る

26

x2
こっく
2個作る

27

x2
こっく
2個作る

28

x2
こっく
2個作る

29

x2
こっく
2個作る

30

x2
こっく
2個作る

31

x2
こっく
2個作る

32

33

34

x2
こっく
2個作る

35

x2
こっく
2個作る

36

x2
こっく
2個作る

37

38

32 33

C120

※(下から見た図) 向きを注意

39

19

B120 PC2

※バンダイプラモデル アクションベース2 (別売り)差し込み用(丸型)BA4-Aに対応しています。

40

C133 C134 C135

※(後に組む) シール

※(向きに注意)

※後ろから見た図

41

C130 C129・C131

※穴の小さい方 ※切り取らないように注意。

43

36

44

SB61

※手首は外しておきます。

※(左手にも持たせられます。)

42

B120 C125 C126

※手首は外しておきます。

(選んで取り付ける)

43

B211 C123 C124 C121 C122

ひだりて <左手>

みぎて <右手>

44

36

45

A13 C117 PC14

※向きをかえます。

※(選んで取り付ける)

※向きをかえます。

※狭い 広い

A14

! D1 (向きに注意)

46

C119

※(選んで取り付ける)